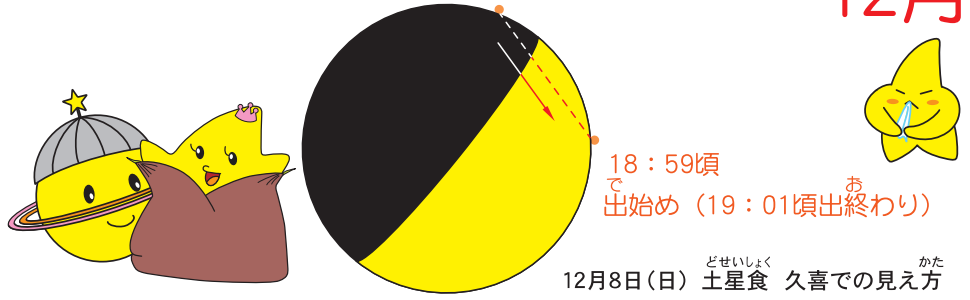


星空 だより

普及版
2024年12月

がいけつ!
ぎもん・てんもん



今月の投映

今夜の星空+テーマ番組「環っ!？」

12月8日(日)、土星が月に隠される土星食が起こります。今、土星を望遠鏡で見ると…あれ!？環が細い!？なんと来年には環が「消失」してしまうのです。一体どうして!？ほかの惑星の環も含め詳しくお話します。

15日(日)13:30 は一般投映です。「かいけつ!ぎもん・てんもん」ではありません

土曜11:00 今夜の星空+子ども番組「クリスマスのおほしさま」

投映日

● 一般向け ★ 子ども向け ※開始時刻の10分前から入場できます。

	11:00~	13:30~	15:30~	16:30~
平日(月・水・木)				●
土曜日	★	●	●	
日曜日・祝日・春・夏・冬休み	●	●	●	

- ※予定変更が生じる場合があります。最新情報はホームページ、X(旧ツイッター)等をご確認ください(右下QRコード)。
- ※12月9日(月)は保守点検のため投映はありません。
- ※12月25日(水)・26日(木)、令和7年1月5日(日)・6日(月)は冬休み特別投映『Mitaka! 宇宙の旅』(11:00~、13:30~、15:30~の3回投映)です。
- ※12月28日(土)~令和7年1月4日(土)は年末年始休館、1月12日(日)は成人式開催のため、1月13日(月・祝)はプラネタリウムコンサート開催のためお休みです。

しょうがく ねんせい りか なら ないよう
小学4・6年生が理科で習う内容を
ちゅうしん まいつき
中心に、毎月わかりやすく星のお
はなし たのしく まな がっこう
話をします。楽しく学べて学校の
じゅぎょう やく た
授業にもとても役に立ちます!

こんげつ
今月は…15日(日)15:30

ふゆ せいざ さが かんさつ
「冬の星座を探そう!オリオン座を観察しよう!」(小4)

プラネタリウムで星図を使って冬の
星座をさがそう!オリオン座がどう動
くか冬休みに観察してみよう!

観覧料

大人(高校生~) 300円 子ども(3歳~中学生) 100円
団体(20名以上) 大人250円、子ども80円 ※久喜総合文化館メンバーズクラブ/フレンズ会員の方はご本人様のみ無料
障がい者個人および介護者 1名 個人の料金の50%割引(要当該手帳提示)

イベントの予定

てんたいくわんぼうかい
天体観望会 土星が月にかくされる“土星食”を見よう!

12月8日(日)17:30~19:00 (18:00まではプラネタリウムでの事前学習) 受付中

観察する星…月、金星、土星、木星、土星食(18:20頃~18:59頃)など

※当日は17:00~17:20にプラネタリウム前集合(受付が出ています)。

1月18日(土)18:00~19:30 (18:30まではプラネタリウムでの事前学習) 受付12/18~

観察する星…金星、土星、木星、地球に接近中の火星、すばる、オリオン大星雲など

※当日は17:30~17:50にプラネタリウム前集合(受付が出ています)。

共 定員…136名(先着順) 参加費…無料 申込…会館事務室に電話か直接

通 ※中学生以下保護者同伴 ※天候不良の場合プラネタリウム投映のみ実施

クリスマス・イルミネーション(~12月25日) & プレゼント

21日(土)11:00~の回または25日(水)の投映をご覧のお子様

に“飛び出すクリスマスカード”(数量限定)をプレゼント!

冬休み特別投映 全天周プラネタリウム『Mitaka! 宇宙の旅』

12月25日(水)・26日(木)、1月5日(日)・6日(月) ①11:00~ ②13:30~ ③15:30~

ドームいっぱい広がる迫力の全天周プラネタリウムで国立天文台開発のデ

ジタル宇宙ビューアー「Mitaka」を使用し、地球を飛び出し宇宙を旅しよう!



1月の投映内容(予定)

今夜の星空+テーマ番組
「星空カレンダー2025」

土曜11:00 今夜の星空+
子ども番組「こいぬざのおはなし」

19日(日)15:30

かいけつ!ぎもん・てんもん
「星はなぜ動く?」(小4)

お知らせ

内容変更となる場合があります。最新情報は
ホームページで→→→

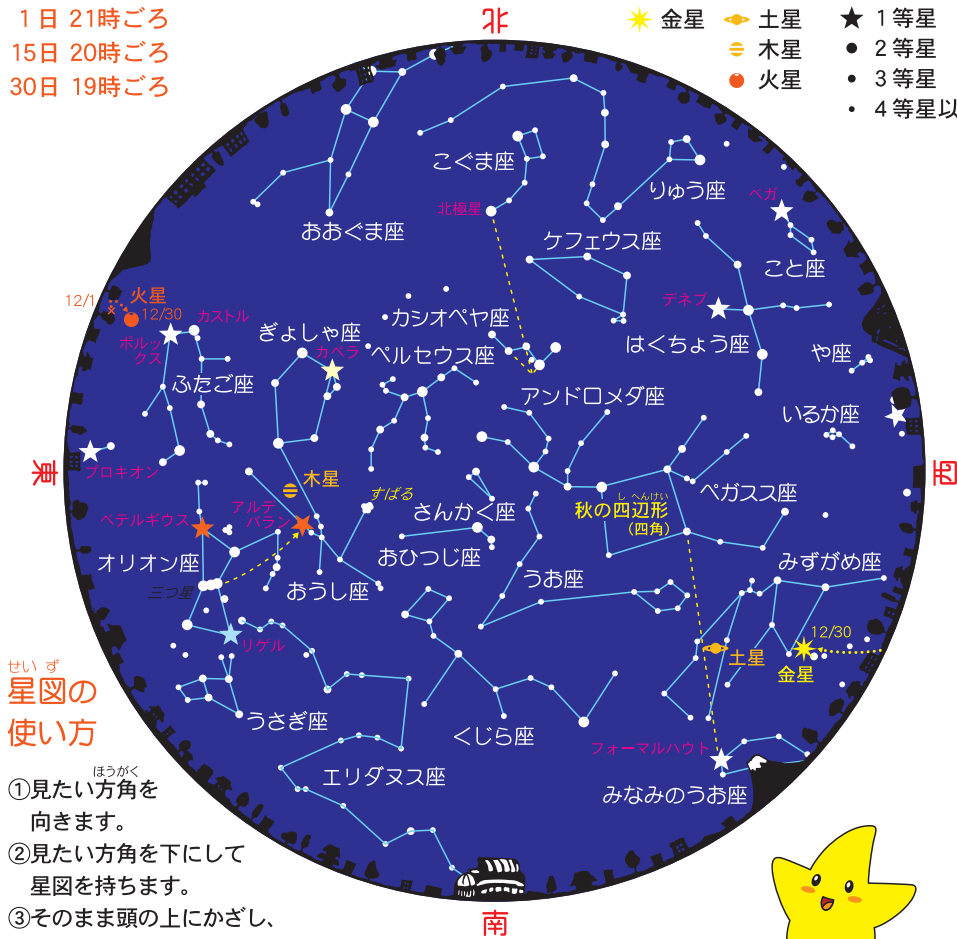
アカウントをお持ちの方は『X』
(旧ツイッター)もご覧ください!

×@KUKI_bunka

久喜総合文化会館
〒346-0022 埼玉県久喜市下早見 140
TEL: 0480-21-1799 FAX: 0480-23-6488

12月の星空

1日 21時ごろ
15日 20時ごろ
30日 19時ごろ



星図の使い方

- ①見たい方向を向きます。
- ②見たい方向を下にして星図を持ちます。
- ③そのまま頭の上にかざし、星空と見くらべます。

2025年1月1日、久喜の初日の出は6:51だよ!

惑星

- 南西金星…4等級。月末ほど高く明るい。
- 南西土星…1等級。12/8に土星食。
- 東木星…3等級。12/8に衝。
- 東火星…1等級。2025年1/12に地球最接近。

主な1等星

- 北西デネブ[はくちょう座]…もう低い。
- 南西フォーマルハウト[みなみのうお座]…相当低く見つけにくい。
- 東カペラ[ぎょしゃ座]…高く明るく目立つ。
- 東アルデバラン[おうし座]…赤っぽい色。
- 東ベテルギウス[オリオン座]…オリオン座の三つ星と共に目立つ。赤っぽい色。
- 東リゲル[オリオン座]…ベテルギウスから三つ星を挟んで反対側。青白い。
- 東プロキオン[こいぬ座]…まだ昇りたて。
- 東ポルクス[ふたご座]…ふたごの弟の星だが、兄の星カストルより明るい。

こよみ

- 12月1日 ● 新月
- 5日 月と金星が接近(夕方南西の空)
- 7日 大雪
- 8日 木星が衝(一晩中見られる)
土星食(夕方南の空で土星が月に隠される。久喜では18:20頃…隠れ始め / 18:59頃…出始め)
- 9日 ● 上弦
- 13~14日 ふたご座流星群
- 14日 すばる食(明け方西の空。
久喜では14日AM3:16頃よりすばるの星々が次々に月に隠される。月が眩しく、双眼鏡等がないと観察は難しそう)
- 14~15日 月と木星が接近(夕方東~明け方西の空)
- 15日 ● 満月
- 18~19日 月と火星が接近(宵の東~明け方南西の空)
- 21日 冬至
- 23日 ● 下弦
- 31日 ● 新月 大晦日

涼宮ハ…じゃなくて土星の環の消失

土星の環は主に細かい氷の欠片でできた幾つもの環の集まりで、私達が望遠鏡で目にするのは内側から順にC、B、A環と呼ばれる部分。太陽に照らされ光ります。A環までの直径は約27万km。土星本体の直径の倍以上です。

しかし厚さは1km~10mくらいと非常に薄いので、地球から見て真横を向くと見えなくなります。これが土星の環の消失です。地球から見た土星の環の傾きは約30年周期で変化し、約15年ごとに環の消失が起こります。

環の消失は①地球から見て環が真横を向いている場合、②太陽から見て環が真横を向いている場合(光が当たらないので見えない)、③地球と太陽が環の南北にわかれる場合(光が当たっていない裏側を眺めることになり見えない)の3パターンで起こります。

2025年は3月24日が①、そこから5月7日までが③、5月7日が②に当たり、また11月25日頃にも①に近い状況が発生します。チャンスがあればぜひ望遠鏡で見てみましょう。

日の出

12月1日	6:33
15日	6:44
21日	6:48
30日	6:51

日の入

12月1日	16:28
15日	16:29
21日	16:31
30日	16:37